

ぶん けい
文 型

49

1. 課長は 帰られました。
2. 社長は お帰りに になりました。
3. 部長は アメリカへ 出張なさいます。
4. しばらく お待ち ください。

れい ぶん
例 文

1. この 本は 読まれましたか。
……ええ、もう 読みました。
2. 部長は どちらですか。
……さっき お出かけに になりました。
3. よく 映画を ご覧に なりますか。
……そうですね。 たまに 妻と 見に 行きます。
4. 小川さんの 息子さん が さくら大学に 合格したのを
ご存じですか。
……いいえ、知りませんでした。
5. お名前は 何と おっしゃいますか。
……ワットと いいます。
6. お仕事は 何を なさって いますか。
……銀行員です。 アップル銀行に 勤めて います。
7. 松本部長は いらっしゃいますか。
……ええ、こちらの お部屋です。 どうぞ お入り ください。

よろしく お伝え ください

せんせい : はい、ひまわり^{しょうがっこう}小学校です。

クララ : おはよう ございます。

5年^{ねん}2組^{くみ}の ハンス・シュミットの^{はは}母^{い どうせんせい}ですが、伊藤先生は
いらっしゃいますか。

せんせい : まだなんですが……。

クララ : では、伊藤先生^{い どうせんせい}に^{つた}伝えて いただきたいんですが……。

せんせい : はい、何^{なん}でしょうか。

クララ : 実は^{じつ} ハンスが^{ねつ} 熱^だを出^だしまして、けさも まだ
さがらないんです。

せんせい : それは いけませんね。

クララ : それで きょうは^{がっこう} 学校^{やす}を 休^{せんせい}ませますので、先生^{せんせい}に よろしく
お伝え^{つた} ください。

せんせい : わかりました。 どうぞ お大事^{だいじ}に。

クララ : ありがとう ございます。 失礼^{しつれい}いたします。



なさいます (←なさる②)	〈動Ⅰ〉	做 (「します」の尊敬語)
▲お待ちください。		请等一下。
ご覧になります (←ご覧になる⑤)	〈動Ⅰ〉	看 (「みます」の尊敬語)
たまに⑥	〈副〉	偶尔
おっしゃいます (←おっしゃる③)	〈動Ⅰ〉	说、叫 (「いいます」の尊敬語)
つと 勤めます (←勤める③)	〈動Ⅱ〉	工作
かいしゃ 会社に勤めます。		在公司工作。
いらっしゃいます (←いらっしゃる④)	〈動Ⅰ〉	在、去、来 (「います」「いきます」「きます」の尊敬語)
ひまわりしょうがっこう (向日葵小学校) ⑦	〈名〉	向日葵小学 (虚构的小学)
一ねんーくみ (一年一組)		一年级一班
だ 出します (←出す①)	〈動Ⅰ〉	发 (烧)
ねつ 熱を出します。		发烧。
よろしくお伝えください。 しつれい 失礼いたします。		请代我问好。
そんじ ご存知です		告辞了。 (「しつれいします」の謙遜語)
めあ 召し上がります (←召し上がる④)	〈動Ⅰ〉	知道 (「しています」の尊敬語)
か 掛けます (←掛ける②)	〈動Ⅱ〉	吃、喝 (「たべます」「のみます」の尊敬語)
いす 椅子に掛けます。		坐
おくさま (奥様) ①	〈名〉	坐在椅子上。
～さま (～様)	〈接辞〉	(别人的) 夫人 (「おくさん」の尊敬語)
バスてい (バス停) ①	〈名〉	～先生、～女士 (「～さん」の尊敬語)
りょかん (旅館) ①	〈名〉	公共汽车站
あいさつ (挨拶) ①	〈名〉	旅馆
～といたします。	〈名〉	寒暄、问候、贺词 (～をします: 寒暄、问候、致辞)
す 過ごします (←過ごす②)	〈動Ⅰ〉	叫～
どなたでも		过、度过
りよう 利用します (←利用する⑥)	〈動Ⅲ〉	任何一位都 (「だれでも」の尊敬語)
やまなかしんや (山中伸弥)		利用
けいれき (経歴) ①	〈名〉	山中伸弥 (1962-, 日本医学家)
		经历

●

いがくぶ (医学部) ③	〈名〉	医学系
^{めざ} 目指します (←目指す②)	〈動Ⅰ〉	以～为目标
^{すす} 進みます (←進む⑩)	〈動Ⅰ〉	升 (学)
iPSさいぼう (iPS細胞) ⑦	〈名〉	iPS细胞 (诱导多功能干细胞)
^{かいはつ} 開発します (←開発する⑩)	〈動Ⅲ〉	开发研制
マウス (mouse) ①	〈名〉	老鼠
ヒト (人) ①	〈名〉	人
ノーベルしょう (Nobel賞) ④	〈名〉	诺贝尔奖
^{じゅしょう} 受賞します (←受賞する⑩)	〈動Ⅲ〉	获奖
こうえんかい (講演会) ③	〈名〉	演讲会

1. 敬語 (敬語)

所谓敬语,是对听话人或话题中的人表示敬意的表达方式。是否使用敬语,要根据对象、话题中的人以及场合来决定。敬语用于以下情况:(1)和上司、长辈、不认识或不太亲密的人说话时;(2)在提及上司、长辈时;(3)在正式场合讲话时。在第49课要学习的是「そんけいご(尊敬语)」,第50课要学习的是「けんじょうご(谦逊语)」。

2. 尊敬語 (尊敬语)

在对动作及状态的主体表示敬意时使用尊敬语。

1) 动词

对动作的行为者表示敬意。

(1) 尊敬动词(参照第49课 练习A1)

与被动动词形态相同,作为Ⅱ类动词活用。

例如:かかれます かかれる かかれ(ない) かかれて

① 中村さんは7時に来られます。 中村先生7点来。

② お酒をやめられたんですか。 您戒酒了吗?

(2) お动词ます形になります

一般来说这一形态较(1)中的尊敬动词更为礼貌。但如「みます」「ねます」等的「ます形」单音节动词和Ⅲ类动词不能使用这一形式。另外,下面(3)中所提到的有着特殊尊敬语的动词也要使用它自己的特殊尊敬语。

③ 社長はもうお帰りになりました。 总经理已经回去了。

(3) 特殊尊敬语(参照第49课 练习A4)

有几个动词有自己的特殊尊敬语,表示与(2)相同程度的敬意。

④ ワット先生は研究室にいらっしゃいます。 瓦特老师在研究室。

⑤ どうぞ召し上がってください。 请用餐吧。

[注]「いらっしゃいます(字典形:いらっしゃる)」「なさいます(字典形:なさる)」「くださいます(字典形:くださる)」「おっしゃいます(字典形:おっしゃる)」虽然都是Ⅰ类动词,但要注意其活用形。

例如:いらっしゃいます(×いらっしゃります) いらっしゃる

いらっしゃらない いらっしゃった いらっしゃらなかった

(4) お/ご~ください

这一句型是「动词て形ください」(参照初级1第14课)的尊敬形式。Ⅰ类动词和Ⅱ类动词为「お动词ます形ください」,Ⅲ类动词「名词します」为「ご名词ください」。

⑥ どうぞお入りください。 请进。

⑦ 忘れ物にご注意ください。 请注意别忘了东西。

如「みます」「ねます」等的「ます形」单音节动词不使用这一形式。上面(3)中所提示的有特殊尊敬语的动词,要使用「特殊尊敬语て形ください」的形式。

⑧ またいらっしゃってください。 欢迎再来。

2) 名词、形容词、副词

名词、形容词及副词可以在词首加「お」或「ご」，以此形式对那一名词的所有者或处于那一状态的人表示敬意。加「お」还是加「ご」，要根据所接的单词而定。一般来说，日语固有词汇加「お」，从汉语引进的词汇加「ご」。

加「お」的例子

名词 お国^{くに}，お名前^{なまえ}，お仕事^{しごと}
お約束^{やくそく}，お電話^{でんわ}

な形容词 お元気^{げんき}，お上手^{じょうず}，お暇^{ひま}

い形容词 お忙しい^{いそが}い，お若い^{わが}

加「ご」的例子

名词 ご家族^{かぞく}，ご意見^{ごいけん}，ご旅行^{りょこう}

な形容词 ご熱心^{ねっしん}，ご親切^{しんせつ}

副词 ご自由^{じゆう}に

[注] 不仅是动词，句中的其他词语也经常会使用敬语。

⑨ 部長^{ぶちやう}の奥様^{おくさま}も ごいっしょに ゴルフに 行かれます。

部长夫人也一起去打高尔夫球。

3. 敬语与文体

只对话题中的人物表示敬意，而不需要对听话人表示敬意时，要像⑩那样，把敬语用在简体的句子里。

⑩ 部長^{ぶちやう}は 何時^{なんじ}に いらっしゃる？

部长什么时候来？

4. ~まして

想把话讲得更为礼貌时，可以把「动词て形」变为「动词ます形まして」。

⑪ ハンスが ゆうべ 熱^{ねつ}を 出^だしまして、けさも まだ 下^さがらないんです。

汉斯从昨天晚上开始发烧，到今天早上也还没退烧。

293

5. ~ますので

想把「普通形ので」变得更为礼貌时，可以用「礼貌形ので」。

⑫ きょうは 学校^{がっこう}を 休^{やす}ませますので、先生^{せんせい}に よろしく お伝^{つた}え ください。

今天就不让他去学校了，请转告一下老师。

れんしゅう
練習 A

49

1.

				そんけい 尊敬
I	あ	い	ます	あ わ れます
	き	き	ます	き か れます
	い	そ	ぎ	い そ が れます
	は	な	し	は な さ れます
	ま	ち	ます	ま た れます
	よ	び	ます	よ ば れます
	よ	み	ます	よ ま れます
	か	え	り	か え ら れます

				そんけい 尊敬
II	か	け	ます	か け ら れます
	で		ます	で ら れます
	お	き	ます	お き ら れます
	お	り	ます	お り ら れます

				そんけい 尊敬
III		き	ます	こ ら れます
		し	ます	さ れ ます

2. ^{いどうせんせい}伊藤先生は さっき こられました。
あしたは やすまれます。

3. ^{しゃちょう}社長は お でかけ に になりました。
かえり

4.

	そんけい ご 尊敬語
いきます	いらっしゃいます
きます	
います	
たべます	めしあがります
のみます	

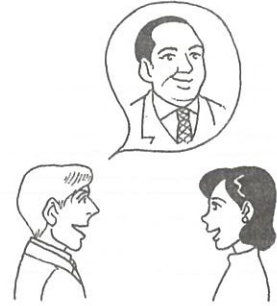
	そんけい ご 尊敬語
いいます	おっしゃいます
しって います	ごぞんじです
みます	ごらんになります
します	なさいます
くれます	くださいます

5. ^{しゃちょう}社長は ^{かいぎしつ}会議室に いらっしゃいます。
ゴルフを なさいます。

6. お かけ ください。
はいり
ご ちゅうい
れんらく

れんしゅう
練習 B

1. 例: 部長は もう 帰りました
→ 部長は もう 帰られました。
- 1) 課長は もう 資料を 読みました →
2) 部長は さっき 出かけました →
3) 社長は 来週 インドへ 出張します →
4) 先生は 8時ごろ 研究室へ 来ます →



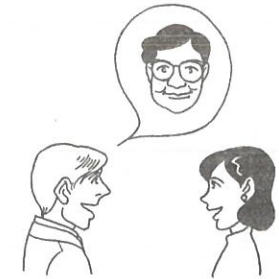
2. 例: きの中の 新年会に 出ましたか (はい)
→ きの中の 新年会に 出られましたか。
……はい、出ました。

- 1) お花見に 行きましたか (はい) →
2) 夏休みは お国へ 帰りますか (いいえ) →
3) どのくらい 休みを 取りますか (2週間) →
4) いつ 大阪に 引っ越ししますか (来週の 日曜日) →



3. 例: 先生は 新しい 車を 買いました
→ 先生は 新しい 車をお買いに
なりました。

- 1) 先生は 3月に 大学を やめます →
2) 先生は 飛行機に 乗りません →
3) この 本は 先生が 書きました →
4) この 料理は 先生の 奥様が 作りました →



4. 例: いつ 佐藤さんに 会いましたか (きのう)
→ いつ 佐藤さんに お会いに なりましたか。
……きのう 会いました。

- 1) バス停の 場所は わかりますか (いいえ) →
2) 疲れましたか (ええ、ちょっと) →
3) 日光では どんな 所に 泊まりましたか
(古い 旅館) →
4) どちらで その かばんを 買いましたか
(ベトナムの 空港) →



5. 例: 松本部長は もう 来ましたか (はい)
 → 松本部長は もう いらっしゃいましたか。
 ……はい、いらっしゃいました。



- 1) どなたが あいさつを しますか (小林先生) →
- 2) 田中さんは どちらに いますか (ロビー) →
- 3) 部長は どちらへ 行きましたか (銀行) →
- 4) 社長は 何と 言いましたか (会議に 出席する) →
- 5) ワット先生は お酒を 飲みますか (いいえ) →
- 6) 中村課長は 歌舞伎を 見ますか (はい) →

49

6. 例: お名前は 何と いいですか (ミラー)
 → お名前は 何と おっしゃいますか。
 ……ミラーと いいます。



- 1) いつ 日本へ 来ましたか (去年の 4月) →
- 2) ご家族は どちらに いますか (ニューヨーク) →
- 3) お酒は 飲みますか (はい、たまに) →
- 4) 夏休みは どちらへ 行きますか (北海道) →
- 5) 「七人の 侍」は もう 見ましたか (はい) →
- 6) 日本の 首相の 名前を 知って いますか (いいえ) →

296

7. 例1: こちらに ご住所と お名前を 書いて ください
 → こちらに ご住所と お名前を お書き ください。

- 例2: ぜひ 出席して ください
 → ぜひ ご出席 ください。

- 1) ご自由に 取って ください →
- 2) いい 週末を 過ごして ください →
- 3) こちらに 連絡して ください →
- 4) どなたでも 利用して ください →

れんしゅう
練習C

1. A: ①会社をやめられたそうですね。

B: ええ。

A: いつ ①やめられたんですか。

B: ②2か月まえに、①やめました。

1) ① 新たな仕事を始めます

② 先月

2) ① うちを建てます

② 去年

2. A: すみません。①このいす、②お使いになりますか。

B: いいえ。どうぞ。

A: ありがとう ございます。

1) ① その雑誌

② 読みます

2) ① こちらのパソコン

② 使います

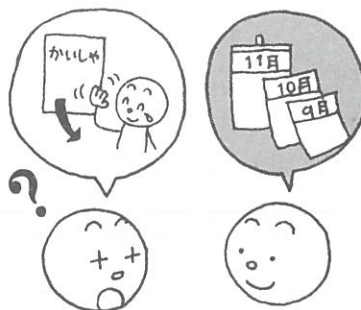
3. A: この病院は初めてですか。

B: はい。

A: じゃ、ここに住所とお名前をお書きください。

1) 保険証を出します

2) こちらでしばらく待ちます





MP3 71

1. 1) _____
2) _____
3) _____
4) _____
5) _____



MP3 72

49

2. 1) () 2) () 3) () 4) ()
3. 例: 社長は 何か スポーツを (されます) か。
……ゴルフを します。
1) 部長の 奥様も ごいっしょに ゴルフに () か。
……ええ、たまに いっしょに 行きます。
2) 先生は 来週 の 国際会議で 何に ついて () か。
……日本の 将来に ついて 話します。
3) 課長は 何時ごろ () か。
……3時ごろ 戻ります。
4) おじい様は おいくつに () か。
……ことし 82歳に なります。

298

4. 例: この 本は だれが 書いたんですか。
……わたしの 研究室の 先生が お書きに なりました。
1) あの タクシーは だれが 呼んだんですか。
……部長が _____。
2) この 料理は だれが 作ったんですか。
……部長の 奥様が _____。
3) この 傘は だれが 忘れたんですか。
……伊藤先生が _____。
4) 新しい 製品の 名前は だれが 決めたんですか。
……社長が _____。
5. 例: 今度の 旅行に (いらっしゃいます) か。
……いいえ、行きません。
1) テレビの ニュースを () か。
……うん、見たよ。

2) の飲み物は 何に () か。

……ビールに します。

3) あの 人を () か。

……うん、知って いるよ。

4) ご両親は どちらに () か。

……北海道に います。

6. 例: 会場は 9時15分に 開きますので、あちらで 少々

お待ち ください。

1) 皆様 お待たせしました。どうぞ 会場に _____。

2) お国へ 帰られたら、ご家族の 皆様に よろしく _____。

3) すみませんが、この 書類に お名前と ご住所を _____。

4) どうぞ そちらの いすに _____。

7.

紹介

山中伸弥先生のご経歴を 紹介します。

先生は1962年に大阪で生まれになりました。1987年に大学の医学部を卒業して、医者になりましたが、研究者を目指して、大学院に進めました。そして、1993年にアメリカの研究所へ留学されました。

その後、日本へ帰ってから、iPS細胞を開発する研究を始められました。2006年にマウスでiPS細胞を作られました。2007年にはヒトでも成功されました。そして、2012年にノーベル賞を受賞されました。

今は京都大学の研究所で研究を続けていらっしゃいます。

山中伸弥先生のご経歴

1962年 大阪で 生まれました。

1987年 大学を (①) て、医者に (②) が、
研究者を 目指して、大学院に (③))。

1993年 アメリカの 研究所へ (④))。

2006年 マウスで (⑤))。

2007年 ヒトで 成功した。

2012年 (⑥))。

8. あなたが 話を 聞きたい 人に 来て もらって、講演会を します。

7. のように 紹介して ください。